

# 姉妹・友好都市ニュース

International Friendship Association of Ibaraki

vol.35 2000. 12. 25

茨木市国際親善城市協会

本年は、アメリカ合衆国・ミネソタ州ミネアポリス市と姉妹都市提携20周年、中華人民共和国・安徽省安慶市と友好都市締結15周年の記念すべき意義ある年です。

両市との交流では、文化、スポーツ、教育など広範な分野にわたって、相互の交流活動を活発に展開し、大きな成果を上げているところであります。

This year marks a significant year for Ibaraki City in Osaka to celebrate the 20th anniversary of sister/friendly city affiliations with Minneapolis, Minnesota in the United States of America and the 15th anniversary with Anqing City, Anhui Province in China.

Since the beginning of the sister/friendly city program, there have been a wide variety of exchange activities in cultural, sports, educational and other fields. We have made great achievements through these activities.

今年正值与美利坚合众国明尼苏达州明尼阿波利斯市缔结姊妹城市20周年，也是与中华人民共和国安徽省安慶市締結友好城市15周年，是值得纪念的有意义的一年。

与这两个市的交流涉及到文化、体育、教育等广泛领域中，积极开展的相互交流活动，并且正在取得重

本号は、ミレニアムの2000年を契機に、また、ミネアポリス市との20周年、安慶市との15周年、国内姉妹都市・香川県小豆郡内海町との交流経過を紹介するとともに、今後、それぞれの姉妹・友好都市交流の発展を願い、「姉妹・友好都市周年記念号」として発行するものです。

This book is designed to introduce our friendship activities for the past twenty years with Minneapolis, fifteen years with Anqing and with Uchinomi-cho, Shozu County in Kagawa Prefecture.

This book is published as a commemoration of friendly relations between Ibaraki City and its affiliated cities with the aim to foster closer relations and mutual friendship.

大成果。

本号将介绍与明尼阿波利斯的20周年，与安慶市的15周年以及与国内姊妹城市香川县小豆郡内海町的交流经过。同时祝愿今后各个姊妹城市、友好城市的交流更加发展，作为《姊妹・友好城市周年纪念号》发行。

## 目次

● 緑と湖のミネアポリス市…………… 2	● 二十四の瞳の内海町…………… 12
交流経過…………… 3	交流経過…………… 13
● 長江に伸びる安慶市…………… 8	● ふれあい交流…………… 16
交流経過…………… 9	● ミネソタ語学村だより…………… 16



# 緑と湖のミネアポリス市

ミネアポリス市は、ミネソタ州南東部に位置し、面積は152平方キロメートルで、茨木市の約2倍にあたり、人口は約37万です。慶応3年(1867年)、人口約2万の市として誕生し、市名は、インディアン語のミネ(水の意味)とギリシャ語のポリス(都市の意味)を組み合わせたものです。

「水の都」という名のとおり、市内には緑に恵まれた22の湖があり、州内とその東側に広がる15,000の湖水地方への玄関口となっています。

Located in southeast of the State of Minnesota, Minneapolis has a population of 370,000 and an area of 152km<sup>2</sup>, almost twice as large as that of Ibaraki City.

The City was founded in 1867, it had a population of 20,000. The name was derived from two words, 'minne' and 'polis.' Minne' means 'water' in native American language and 'polis' is derived from Greek word, 'city.'

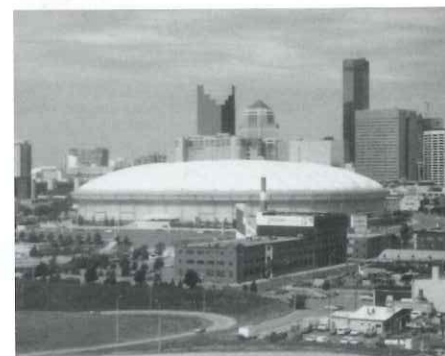
Being called as "City of Lakes," Minneapolis is blessed with lush green and has approximately twenty-two lakes. The city serves as a gateway to the lake area, consisting of 15,000 lakes which spread all over the state and stretches further to the east.

明尼阿波利斯市位于明尼苏达州的南东部，面积为152平方公里，大约相当于茨木市的二倍，人口约为37万人。该城市诞生于庆应3年(1867年)，当时是一个约有2万人口的城市，市的名称是由印第安语的明尼(水的意思)和希腊语的波利斯(都市的意思)两个词组合而成。

正如"水之乡"的名称所反映的那样，市内有22个湖泊，且湖水碧波荡漾，成为进入州内及其向东侧扩展的15,000个湖水地带的门户。



重厚な構えの市庁舎  
Stately City Hall  
结构敦实的市厅建筑



メトロドーム球場  
HHH Metrodome  
都市園顶球场



ダウンタウンと緑の郊外  
Downtown and suburb filled with lush green  
市内商业区和绿色的郊外





ホームステイ家庭で ('83.7)  
At a home stay  
在旅居学习的家庭中



友情を育んだ少年野球 ('82.8)  
Baseball game for boys, to share friendship  
蕴育友情的少年棒球



茶道を体験 ('83.11)  
Experiencing of the tea ceremony  
体验茶道

茨木フェスティバルで ('84.8)  
At the Ibaraki Festival  
在茨木喜庆日

## 交流経過

### 1980年 昭和55年

- 10月 市、市議会、市民団体代表で組織する「茨木市親善訪問団」18人訪米。10月22日にヘネピン芸術センターにおいて「姉妹都市提携調印式」を挙行し、重富茨木市長、フレーザー・ミネアポリス市長が「姉妹都市提携盟約宣言書」に署名

### 1981年 昭和56年

- 11月 「ミネアポリス市公式親善訪問団」13人来茨。市内視察及び今後の交流計画について協議

### 1982年 昭和57年

- 6月 茨木青年会議所 5人訪米。ミネアポリス青年会議所と姉妹提携調印
- 8月 「ミネアポリス市少年野球チームと同家族・市民親善訪問団」41人来茨。家族・市民親善訪問団は茶華道等で交流

### 1983年 昭和58年

- 7月 「茨木市少年野球チーム・市民親善交流訪問団」66人訪米。市民親善訪問団は茶華道・民謡等で交流
- 11月 ミネアポリス市長フレーザー夫妻と「市民親善交流訪問団」9人来茨。茨木市市制施行35周年記念式典に列席
- 11月 ミネアポリス市長夫人フレーザー女史による講演会「婦人の地位向上への歴史」を福祉文化会館文化ホールで開催
- 12月 ミネアポリス市姉妹都市協会理事アレント博士来茨。同氏による講演会「わがまちミネアポリス」を福祉文化会館で開催

### 1984年 昭和59年

- 8月 「ミネアポリス市少年野球チーム、ミス・ミネアポリス等市民親善訪問団」36人来茨。茨木フェスティバルに参加

### 1985年 昭和60年

- 6月 「ミネアポリス市文化交流訪問団」12人来茨。民謡・書





民謡を指導 ('85.6)  
Instruction of folksongs  
指導民謡



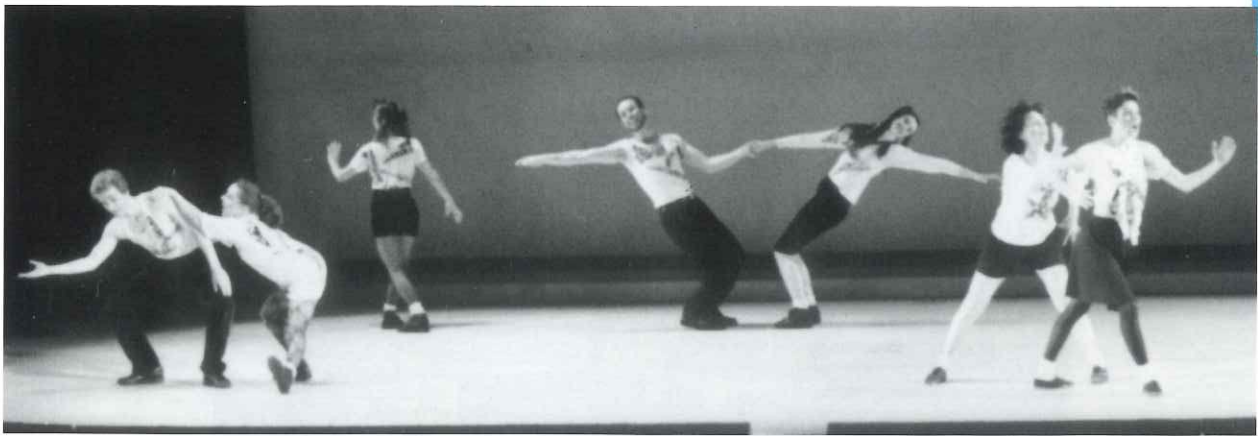
美しい歌声にうっとり ('89.6)  
Enchanted by the beautiful chorus  
为绝妙的歌声心旷神怡



楽しいコンサート ('87.6)  
Enjoyable concert  
愉快的音乐会

- 道・押絵・俳画・茶華道等の日本伝統文化を学習
- 7月 「茨木市少年野球チーム・市民親善交流訪問団」64人訪ミ。ミネアポリス水上祭等に参加。茨木オークリオンズクラブとミネアポリスライオンズクラブが姉妹提携調印
  - 10月 「ミネアポリス水上祭協会代表団」4人茨木市を表敬訪問。御堂筋パレードに参加
  - 12月 「ミネソタ州日本教育研究視察団」15人茨木市を表敬訪問
- 1986年 昭和61年**
- 7月 「茨木市少年サッカーチーム・文化交流訪問団」40人訪ミ。USA杯サッカー大会への参加と茶華道、民謡・民舞、染色を指導
  - 7月 大阪府議会議員加藤法瑛氏他2人が大阪21世紀協会代表団11人と訪ミ。ミネアポリス水上祭に参加
  - 8月 「ミネアポリス市少年野球チーム親善訪問団」28人来茨
  - 9月 「ミネアポリス水上祭協会代表団」11人茨木市を表敬訪問。御堂筋パレードに参加
  - 10月 「ミネソタ・インターナショナル・センター訪問団」9
- 人来茨。小学校等を視察
  - 11月 「ミネアポリスライオンズクラブ代表団」23人来茨。茨木オークリオンズクラブ設立5周年記念式典に出席
- 1987年 昭和62年**
- 6月 「ミネアポリス市文化交流訪問団」13人来茨。民謡・書道・押絵・俳画・茶華道等の日本伝統文化を学習
  - 6月 「ミネソタ少年合唱団」43人来茨。市民会館大ホールにおいて公演(2回)
  - 7月 「茨木市少年サッカーチーム」21人訪ミ。USA杯サッカー大会に参加し、3位入賞
  - 7月 「茨木市少年野球チーム・市民親善交流訪問団」39人訪ミ。
  - 10月 「ミネアポリス水上祭協会代表団」2人茨木市を表敬訪問。御堂筋パレードに参加
- 1988年 昭和63年**
- 6月 茨木オークリオンズクラブ15人訪ミ。ミネアポリスライオンズクラブと交流
  - 7月 「茨木市少年サッカーチーム」21人訪ミ。USA杯サッ





華麗なダンス公演 ('90.4) Dance performances 绚丽多彩的舞蹈表演



花博での演奏 ('90.7)  
Concert at the EXPO'90  
在花与绿万国博览会的演奏



人权交流访问团 ('92.10)  
Members of the Human Rights Exchange Delegation  
人权交流访问团



キャンプに参加 ('93.7) Participating camping activities 参加野营

カー大会に参加

- 7月 「ミネソタ州教育視察団」 7人来茨。教育施設等を視察。
- 7月 「ミネアポリス市少年野球チーム親善訪問団」 32人来茨。
- 11月 ミネアポリス市議会議員ヒラリー女史（市長代理）、市議会議長ラインビル女史と「市民親善訪問団」 12人来茨。茨木市市制施行40周年記念式典に列席
- 11月 ミネアポリス市議会議長ラインビル女史による人権問題講演会「基本的人権と国連の役割」を福祉文化会館文化ホールで開催

1989年 平成元年

- 6月 「ベル・カント・ボイス少女合唱団」 55人来茨。市民会館大ホールにおいて公演（2回）
- 7月 「ミネアポリス水上祭への市民親善訪問団」 27人訪ミ。ミネアポリス水上祭等に参加
- 7月 重富市長訪ミ。ミネアポリス水上祭に参加他
- 7月 「ミネソタ州日本語村参加訪問団」 6人訪ミ。コンコルディア大学国際語学村でカウンセラーとして日本語及び

日本文化指導

- 7月 「茨木市少年野球チーム・市民親善訪問団」 55人訪ミ
- 8月 「メイプル・ブルック少年サッカーチーム」 16人来茨
- 10月 「ビジテーション・チャーチ訪問団」 14人茨木市を表敬訪問

1990年 平成2年

- 4月 「ナンシー・ハウザー・ダンス劇団」 10人来茨。市民総合センターにおいて公演（1回）
- 7月 「ミネアポリス市ユースシンフォニーズ」 105人来茨。市民会館大ホールにおいて公演（1回）
- 7月 「茨木市少年サッカーチーム」 40人訪ミ。USA杯サッカー大会に2チーム参加し、1チームは3位入賞
- 7月 「ミネアポリス市少年野球チーム親善訪問団」 38人来茨。
- 7月 ミネアポリス市副市長ラブソン氏、市議会議員ラインビル女史、ミ市・茨木市文化協会会長スパージョン夫妻来茨。国際花と緑の博覧会「茨木市の日」に参加
- 7月 「ミネアポリス市音楽グループ」 6人来茨。市民会館大ホール及び国際花と緑の博覧会「茨木市の日」他におい





ジャパンウィーク ('94.5) The Japan Week 日本特別周



女性訪問団の交流 ('96.7)  
Member of the Ladies Exchange Delegation  
女士访问团的交流



熱戦を繰り広げたサッカー ('96.8)  
Soccer games with heat  
展开激烈的足球比赛



稲刈りを体験 ('98.10) First experience of rice harvest 体験割稲子

て公演 (5回)

**1991年 平成3年**

7月 「茨木市民親善訪問団」34人訪ミ。学生参加者はサマーキャンプ等で交流。成人参加者はホームステイ家庭と交流

**1992年 平成4年**

3月 「ミネアポリス市彫刻陶芸家」6人来茨。市立中央図書館竣工・開館式に出席

4月 ミネアポリス市彫刻陶芸家ハリエット・パートさん、アンドレア・デネッキさんの「作品展」を市立中央図書館で開催

7月 ミネアポリス市音楽グループ (シティー・キャッツ) 4人来茨

8月 「メイプル・ブルック少年サッカーチーム」25人来茨。

10月 「茨木市人権交流訪問団」11人訪ミ。ミネアポリス市の人権問題の現況視察と専門家との懇談や関連施設等を見学

**1993年 平成5年**

1月 ミネアポリス市教育視察グループ5人来茨

7月 茨木市市制施行45周年記念ミネアポリス市音楽グループ

(フィフス・アベニュー) 5人来茨。茨木フェスティバルに参加

7月 「茨木市少年サッカーチーム」22人訪ミ。1993年USA杯に参加

7月 「茨木市民親善訪問団」26人訪ミ。青少年キャンプ他に参加

11月 「ミネアポリス市民親善訪問団」10人来茨。ミ市のスパーション会長が茨木市制施行45周年記念式典へ参加

**1994年 平成6年**

5月 「'94年アメリカジャパンウィーク訪問団」88名訪ミ。オープニングセレモニーでの出演並びに茨木デーの開催で茨木市を紹介 (市長・議長、随行2人の4名も訪ミ)

**1995年 平成7年**

7月 「茨木市少年サッカーチーム」37人訪ミ。1995年USA杯に参加

7月 「青少年キャンプ交流訪問団」15人・「茨木市民親善訪問団」3人訪ミ。キャンプ及びホームステイで交流

11月 姉妹都市提携15周年を記念し、「ミネアポリス市民親善訪





湖をバックに記念写真 ('00.7)  
Commemorating photo taken at the lake  
以湖泊为背景纪念照片



20周年記念式典 ('00.7)  
The 20th anniversary ceremony  
20周年紀念典禮



合唱コンサート ('00.7) Chorus concert 合唱団の音乐会

問団」43人来茨。ベルトン市長が「平和と人権」をテーマに講演

**1996年 平成8年**

- 4月 ミネアポリス市学生訪問団18人来茨
- 7月 茨木市女性訪問団14人訪ミ。ミ市女性団体・活動家との交流及び関連施設の見学
- 8月 「ミネアポリス・ライトニングサッカーチーム」一行16人来茨。

**1997年 平成9年**

- 7月 「茨木市少年サッカーチーム」37人訪ミ。1997年U S A杯に参加
- 7月 「茨木市キャンプ交流訪問団」15人訪ミ
- 8月 「茨木フェスティバル協会実行委員会」6人訪ミ。流通産業視察

**1998年 平成10年**

- 9月 ミネアポリス市代表団7人来茨。ミ市市長他ミ市観光協会メンバーが、市制施行50周年記念事業「ミネソタ管弦

楽団公演」の鑑賞と茨木市制50周年を祝賀のため来茨

- 10月 「ミネアポリス市民親善訪問団」49人来茨。茨木市制施行50周年記念式典への出席とホームステイ交流

**1999年 平成11年**

- 7月 「茨木市少年サッカーチーム」39人訪ミ。1999年U S A杯に参加
- 7月 「茨木市キャンプ交流訪問団」24人訪ミ
- 11月 「ミ市テニス交流訪問団」13人訪ミ。テニスでミ市民と交流

**2000年 平成12年**

- 7月 「茨木市代表団（6人）」「茨木市民親善訪問団（41人）」「茨木市合唱団（60人）」が姉妹都市提携20周年記念式典に出席のため訪ミ。記念品の交換やトーチライトパレードなどに参加
- 7月 「ミネアポリス水上祭湖の女王」3人来茨。茨木フェスティバルに参加
- 11月 「テニス交流訪問団」12人来茨



# 長江に伸びる安慶市

安慶市は、安徽省の南部に位置し、面積は15,300平方キロメートル、人口は約600万です。鹿児島県の種子島とほぼ同緯度にあり、気候は温暖で、豊かな自然に恵まれています。

交通の要衝にあり、古くから長江沿岸の重要な都市として栄えてきました。近年は、上海・北京・広州などへ定期便を持つ安慶空港、それに北京—香港につながる安慶駅などが次々に完成し、経済的な発展が期待されています。また、周辺には名山・黄山、九華山等の景勝地もあります。

Located in the south of Anhui Province, Anqing City has a population of 6 million, and an area of 15,300km<sup>2</sup>. The City lies on the same latitude of Tanegashima Island in Japan. Anqing has a mild climate and is blessed with natural beauty.

Being situated as a traffic stronghold, the City has prospered since ancient times, and served as an important city along the Yangtze River.

In the recent years, due to the construction of Anqing airport and Anqing railway station, the City is now connected to Shanghai, Beijing, and Guangzhou by regular flight and to Beijing and Hong Kong by railway. Further development of the economy is widely expected thanks to the new traffic convenience.

The surrounding scenic spots are noted mountains such as Huangshan and Jiuhuashan.

安庆市位于安徽省的南部，面积为15,300平方公里，人口约为600万人。与鹿児島県の種子島几乎处于同一纬度，气候温暖，具有美好的自然条件。

地处交通要冲，自古以来就以长江沿岸的重要城市而繁荣兴旺。近年来，飞往上海、北京、广州的定期班机的安庆机场、和连接北京到香港的安庆站等也不断地建成。人们正期待着经济方面的发展。

另外，在城市的周围还有名山——黄山、九华山等风景胜地。



黄梅劇  
Huanqmeixi Opera Performance  
黄梅戏



安慶空港  
Anqing Airport  
安庆机场



街のシンボル振風塔  
Thenfengta Tower, the symbol of the city  
城市的象征振风塔





曲技に拍手喝采 ('88.11)

Big applause at the theater

为曲艺拍手喝采



見事な曲技公演 ('86.10)  
Breath-taking performance  
精彩的曲艺表演



黄梅劇学校での練習 ('87.5)  
Training at the academy  
在黄梅戏学校练习

## 交流経過

### 1983年 昭和58年

7月 茨木市議会議員の有志と市民で構成された「中国友好親善訪問団」13人訪中。安徽省合肥市で省高官及び安慶市職員と友好交流

### 1984年 昭和59年

10月 「安慶市政府訪日友好代表団」5人来茨。市内施設、学校、工場等を視察

11月 「茨木市訪中友好代表団」7人訪安。市内施設、学校、工場等を視察

### 1985年 昭和60年

10月 「安慶市友好代表団」5人及び「安慶市経済貿易友好代表団」7人来茨。10月5日に茨木市市民会館大ホールにおいて「友好都市提携調印式」を挙行

10月 「茨木市友好訪中代表団」18人訪安。市内施設等視察及び今後の交流計画について協議

10月 茨木市及び茨木市議会から安慶市へ栗の苗木500本寄贈

### 1986年 昭和61年

4月 茨木市・安慶市友好都市委員会委員長清野耕作氏ほか3人訪安。安慶市紹介映画撮影及び農林業指導

6月 「安慶市農業経済視察団」5人来茨。農林業等を視察。

8月 茨木市立南中学校教諭辻野良彦氏訪安。1年間滞在し、日本語指導

10月 「安慶市文化芸術友好団」37人来茨。茨木市市民会館大ホールにおいて「黄梅劇」及び「曲技」公演(4回)

### 1987年 昭和62年

5月 「茨木市・安慶市友好都市委員会訪中団」15人訪安。市内施設等視察及び今後の民間交流計画について協議

7月 「安慶市書画家代表団」7人来茨。市民会館展示ホールにおいて「中国書画作品展」開催

10月 「安慶市中小企業経済貿易代表団」5人来茨。企業訪問及び市内施設等を視察

11月 茨木市から安慶市へ再生自転車100台寄贈

### 1988年 昭和63年

5月 「茨木市民親善訪中団」20人訪安。市内施設、長江等を見学

11月 「安慶市文化芸術友好団」42人来茨。市民会館大ホールにおいて「黄梅劇」及び「曲技」公演

### 1989年 平成元年

3月 「茨木市スポーツ親善訪中団」36人訪安。水泳、卓球の親善試合等で交流

5月 「茨木市民親善訪中団」8人訪安。市内施設、黄梅劇学校、長江等を見学





水泳での交流 ('91.3)  
Swimming tournament  
游泳比賽



安慶市書画展 ('92.4)  
Exhibition of Anging calligraphy  
安慶市书画展



卓球の親善試合 ('93.3)  
Friendship table tennis game  
乒乓球友谊比赛



民謡民舞の公演 ('92.10)  
Performance of folk songs and dances from Ibaraki  
民間歌舞表演

1990年 平成2年

- 5月 茨木市・安慶市友好都市委員会委員長清野耕作氏ほか2人訪安。安慶市紹介ビデオ撮影
- 10月 「安慶市経済貿易友好代表团」10人来茨。市民会館ドリームホールにおいて「書画・物産・切手展」開催
- 11月 「茨木市友好訪中代表团」4人訪安。工人文化宮において「切手展・児童画展」開催。消防、教育施設等を視察

1991年 平成3年

- 1月 「茨木市農業指導者」4人訪安。農林業を視察
- 2月 「安慶市農業技術視察団」5人来茨。農林業を視察
- 3月 「茨木市スポーツ親善訪中団」34人訪安。水泳、卓球の親善試合等で交流
- 5月 「茨木市民親善訪中団」24人訪安。市内施設、長江を見学
- 8月 行政研修員周為民氏来茨。平成4年7月まで本市の研修員として受入

1992年 平成4年

- 2月 「安慶市友好代表团」10人来茨。企業訪問及び市内施設等を視察
- 4月 安慶市書画家2人来茨。市立ギャラリーにおいて「安慶市書画展」開催
- 6月 「農業研修生田存傑氏」来茨。平成5年5月まで本市の

研修生として、河原政夫氏宅で生活しながら農業実務研修

- 9月 「安慶市スポーツ友好代表团」25人来茨。水泳・卓球の親善試合等で交流
- 10月 「茨木市友好代表团」9人訪安。市内施設の見学、安慶市黄梅劇芸術祭開幕式への出席等
- 10月 「茨木市民親善訪中団」21人訪中。安慶市黄梅劇芸術祭で民謡・民舞公演を実施

1993年 平成5年

- 3月 「茨木市スポーツ親善訪中団」37人訪安。水泳、卓球の親善試合等で交流
- 5月 「茨木市民親善訪中団」27人訪安。安慶市内施設等の見学
- 6月 「安慶市都市建設視察団」5人来茨。茨木市の都市建設施設等の視察を中心に交流
- 10月 「安慶市文化友好代表团」26人来茨。茨木市制施行45周年記念の「曲技公演」を実施
- 11月 「安慶市友好代表团」5人来茨。茨木市制施行45周年記念式典への参加

1994年 平成6年

- 7月 「安慶市環境衛生視察団」5人来茨。茨木市の環境衛生等の施策及び施設を視察





15周年での両市長 ('00.10)  
Mayors of two cities at the 15th anniversary ceremony  
参加15周年記念活動の两位市長



友好天象館 ('98.10)  
Friendship Astronomical Observatory  
友好天象館



安慶市体育館 ('00.10)  
Anqing Gymnasium  
安慶市体育館



小学校を視察 ('00.10)  
Visit of an elementary school  
視察小学

10月 「茨木市民親善訪中団」28人訪安。安慶市内施設等の見学

11月 「安慶市友好代表団」5人来茨。友好都市締結10周年記念事業等について協議

1995年 平成7年

3月 「茨木市農業指導者」5人訪安。農業指導を行う

3月 「茨木市スポーツ親善訪中団」37人訪安。水泳、卓球の親善試合等で交流

9月 「茨木市友好訪中代表団」5人、「茨木市議会友好訪中代表団」11人訪安。10周年記念報告会と「安慶・茨木友好天象館」落成式出席。締結10周年記念品交換

10月 「茨木市民親善訪中団」61人訪安。第2回黄梅劇祭等へ出席

11月 「安慶市友好代表団及び経済貿易友好視察団」11人来茨

1996年 平成8年

10月 「茨木市民親善訪中団」12人訪安。安慶市内施設等の見学

11月 「安慶市友好代表団及び経済貿易友好視察団」11人来茨。安慶市経済貿易展示会を開催

1997年 平成9年

3月 「茨木市スポーツ親善訪中団」46人訪安。水泳、卓球の親善試合等で交流

10月 「茨木市民親善訪中団」15人訪安。安慶市内施設等の見学

11月 「安慶市教育友好代表団」7人来茨。市内公共施設等見学と小・中・高校を訪問

1998年 平成10年

10月 「茨木市民親善訪中団」17人訪安。安慶市内施設等の見学

1999年 平成11年

3月 「茨木市スポーツ親善訪中団」24人訪安。水泳、卓球の親善試合等で交流

8月 「安慶市スポーツ友好訪問団」5人来茨。水泳大会に参加

2000年 平成12年

1月 「安慶市友好代表団」6人、「安慶市経済貿易友好視察団」4人来茨。市内公共施設等見学と企業視察。

10月 「茨木市友好訪中代表団」8人訪安。「安慶・茨木友好交流センター」除幕式出席。締結15周年記念品交換

10月 「安慶市教育友好代表団」7人来茨。市内小・中・高校を訪問

10月 「茨木市民親善訪中団」20人訪安。安慶市内施設等の見学



# 二十四の瞳の内海町

内海町は、小豆島の東部に位置し、面積は61.52平方キロメートル、人口約13,000の町です。オリーブ、石材の加工産業、しょう油・つくだ煮・そうめん等食品加工産業を中心に発展しています。

また、町内には、壺井栄の小説『二十四の瞳』の舞台となった岬の分教場や映画村、壺井栄文学館、日本の三大溪谷美の一つである寒霞溪やオリーブ公園などがあります。

Located in the east of Shodoshima Island, Uchinomi-cho has a population of 13,000, and an area of 61.52km<sup>2</sup>. The main industry covers olive oil, stoneworks, soy sauce, tsukudani (shellfish boiled in sweetened soy sauce) and somen (Japanese Vermicelli).

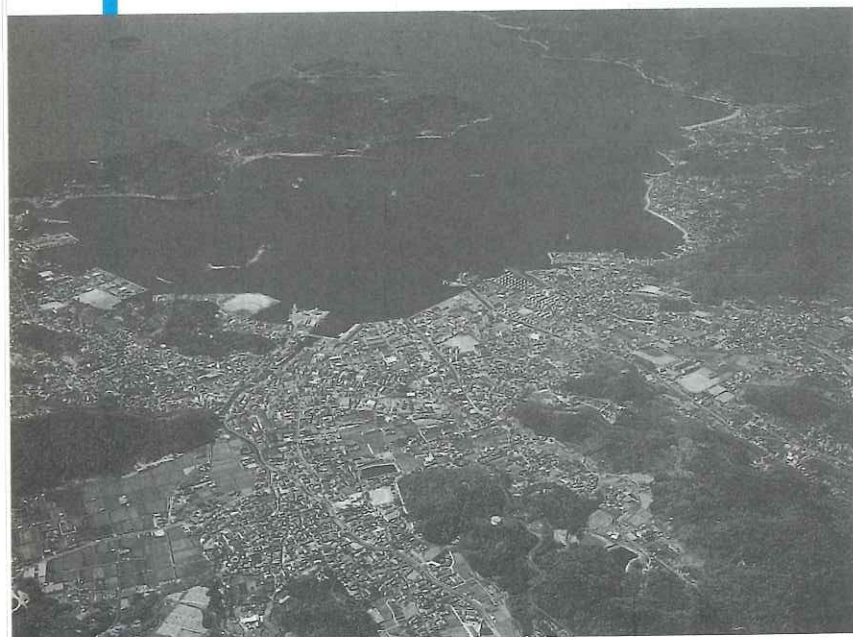
Being chosen as a scene of the well-known Japanese novel "Twenty-four Eyes"(Nijushi no hitomi), Uchinomi-cho has the school used for the novel and Literary Museum of the author, Tsuboi Sakae. The scenic spots are Kankakei (one of the three beautiful valleys in Japan) and olive park.

内海町位于小豆岛的东部，面积为61.52平方公里，人口约为13,000人。该城市是以橄榄、石材加工产业、酱油、咸烹海味、挂面等食品加工产业为中心而发展。

另外，在町内有成为壺井荣的小说『二十四只眼睛』的舞台岬角的分校、电影村、壺井荣文学馆，日本三大溪谷之美之一的寒霞溪和橄榄公园等等。



二十四の瞳映画村  
Film studio in commemoration of a popular movie "The Twenty-four Eyes,"  
二十四只眼睛电影村

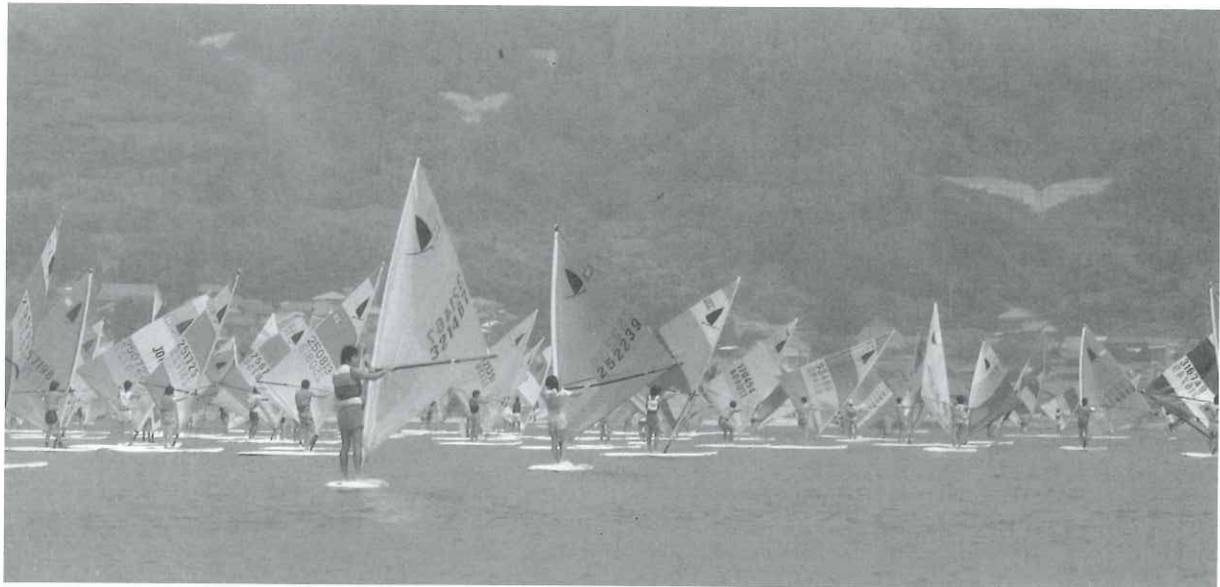


空から望む内海町  
Bird's eye view of Uchinomi-Town  
从空中眺望内海町



紅葉が美しい寒霞溪  
Kankakei Valley filled with beautiful maple leaves in the fall  
红叶绚丽的寒霞溪





オリーブビーチ

Olive Beach

橄欖海濱



子ども交歓でのキャンプ ('89.8)  
Children of both cities participated in camping  
孩子们进行联欢的野营



オリーブ王国の女王 ('91.7)  
The Olive Queen of Uchinomi  
橄欖王国的女王

## 交流経過

### 1988年 昭和63年

- 10月 「内海町姉妹都市提携代表団」50人来茨。10月2日に「姉妹都市提携調印式」を挙行し、両市町長が「姉妹都市盟約宣言書」に署名、調印
- 10月 「茨木市議会行政視察団」15人内海町訪問
- 11月 「茨木市農業祭」で内海町特産品を販売（以降毎年実施）

### 1989年 平成元年

- 3月 「茨木地区保護司会・茨木市更生保護婦人会」43人内海町で研修
- 3月 「日本ボーイスカウト大阪連盟三島地区茨木第1団」15人小豆島キャンプ実施
- 4月 「茨木市議会・茨木市行政視察団」18人内海町訪問
- 5月 「茨木市医師会」34人内海町視察
- 5月 「茨木市有功者政友クラブ」28人内海町で総会開催
- 5月 「小豆島オリーブマラソン」に市民9人参加。茨木市長・議長激励訪問
- 6月 「茨木市消費者協会」44人内海町で研修
- 7月 「茨木市水泳連盟」181人内海町で臨海学校開催
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町長・議長・オリーブ王国の女王参加
- 7月 「茨木フェスティバル」で小豆島物産展開催（以降毎年実施）
- 8月 「茨木市公立小学校長会東ブロック」8人内海町で研修
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行53人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行52人内海町訪問
- 8月 「茨木市土地開発公社理事」一行12人内海町を視察

- 8月 「茨木市公立小学校長会南ブロック」8人内海町で研修
- 9月 「茨木市老人クラブ連合会」28人内海町で役員研修会を開催
- 10月 茨木市社会福祉協議会役員・地区福祉委員長33人内海町で研修
- 11月 「内海町への市民訪問団」41人内海町訪問
- 11月 「茨木産業フェア」で内海町物産展開催（以降毎年実施）
- 11月 「茨木市地域婦人団体協会」102人内海町を視察
- 11月 「内海町老人クラブ連合会」36人来茨

### 1990年 平成2年

- 4月 「オリーブ公園開園式」に茨木市長、議長、市議会議員19人列席
- 5月 「小豆島オリーブマラソン」に市民21人参加。議長激励に訪問
- 6月 内海町文化財保護審議会委員一行11人来茨
- 7月 内海町で「茨木市市民海の家開き」開催。茨木市長、議長、市議会議員、市民ら41人参加。内海町長、議長ほか列席
- 7月 「茨木市水泳連盟」185人内海町で臨海学校開催
- 7月 花博「茨木市の日」に内海町から町長、議長ほか出演者65人参加。郷土芸能「獅子舞い」と「幟差し」を披露
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行70人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行45人内海町訪問
- 11月 「内海町への市民訪問団」28人内海町訪問
- 11月 「茨木市商業団体連合会」11人内海町で研修会開催

### 1991年 平成3年

- 1月 「内海町婦人団体連絡協議会」7人来茨
- 2月 「茨木市身体障害者福祉協会」16人内海町で理事研修会開催





農業祭での物産展 ('93.11)  
Exhibition of the local products at the Ibaraki Farm Festival  
农业节的物产展览



岬の分教場 ('92.11)  
A little school located in a cape  
岬角分校



内海町の青年演劇 ('94.7)  
Theatrical performance by Uchinomi young people  
内海町的青年戏剧

- 3月 「茨木市消費者協会」25人内海町で研修会開催
- 5月 小豆島オーリーブマラソンに市民27人参加。茨木市長・副議長激励訪問
- 7月 内海町から講師を招き「オーリーブの森見学会」実施。14人参加
- 7月 「茨木市水泳連盟」173人内海町で臨海学校開催
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町長・議長・オーリーブ王国の女王参加
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行94人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行45人内海町訪問
- 10月 内海町合併40周年記念式典に市長・議長・内海町委員会委員長ほか出席
- 11月 「内海町への市民訪問団」47人が内海町訪問
- 11月 「茨木市文化財愛護会」12人内海町で研修会開催
- 11月 「茨木小学校区自治会長・婦人防犯委員」35人内海町で研修会開催

1992年 平成4年

- 3月 「茨木市地域婦人団体協議会」29人内海町で研修会開催
- 5月 「小豆島オーリーブマラソン」に市民31人参加。市長・議長激励訪問
- 7月 「茨木市水泳連盟」104人内海町で臨海学校開催
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町長・議長・オーリーブ王国の女王参加
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行37人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行72人内海町訪問
- 11月 茨木分団一行27名ソフトボール交流のため内海町訪問
- 11月 「内海町への市民訪問団」28人内海町訪問
- 11月 「内海町文化財保護協会」38人来茨

1993年 平成5年

- 5月 「小豆島オーリーブマラソン」に市民46人参加。市長・議長激励訪問
- 6月 「小豆島観光協会」16人来茨
- 7月 「茨木市水泳連盟」128人内海町で臨海学校開催
- 8月 「茨木フェスティバル」に内海町長・議長・オーリーブ王国の女王参加
- 8月 茨木市制施行45周年記念事業「少年少女洋上セミナー」を開催
- 8月 「茨木市地域婦人団体協議会」30人内海町訪問
- 9月 内海町消防団32名ソフトボール交流のため来茨
- 11月 内海町長・議長茨木市制施行45周年記念式典へ出席
- 11月 「内海町への市民訪問団」44人内海町訪問

1994年 平成6年

- 1月 「内海町保健委員会」14人来茨。環境衛生センター等の見学
- 2月 「内海町片城自治会」15人来茨。環境衛生センター等の見学
- 5月 「小豆島オーリーブマラソン」に市民61人参加。市長・議長激励訪問
- 7月 「茨木市水泳連盟」136人内海町で臨海学校開催
- 7月 内海町青年団演劇部18人市民総合センターで2題公演
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町議長・助役参加
- 7月 「小豆島観光協会」8人観光客誘致キャンペーンのため来茨
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行41人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行44人内海町訪問
- 11月 「内海町への市民訪問団」25人内海町訪問
- 11月 「茨木市地域婦人団体協議会」5人内海町訪問
- 11月 「小豆島ライオンズクラブ・内海町観光協会」13人茨木





「二十四の瞳」演劇公演 ('00.8)  
Performance of The "Twenty-four Eyes" by Uchinomi people  
「二十四只眼睛」戏剧公演



オリブマラソン ('00.5)  
Olive Marathon  
橄榄马拉松



オリブ公園で記念植樹 ('99.11)  
Planting ceremony at the Olive Park  
橄榄公园中的纪念植树

ローズライオンズクラブとの交流等で来茨

#### 1995年 平成7年

- 5月 「小豆島オリブマラソン」に市民62人参加。市長・議長激励訪問
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町議長・総務課長参加
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行69人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行44人内海町訪問
- 9月 第35回市民音楽鑑賞会「高橋薫子&岸本カジョイントコンサート」開催
- 11月 「内海町への市民訪問団」16人内海町訪問
- 11月 「茨木市地域婦人団体協議会」6人内海町訪問
- 11月 「茨木産業フェア」に内海町議長・収入役出席

#### 1996年 平成8年

- 5月 「小豆島オリブマラソン」に市民96人参加。市長・議長激励訪問
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町議長・議長参加
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行70人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行44人内海町訪問
- 10月 「伊藤君子ジャズコンサート」開催
- 11月 「内海町への市民訪問団」21人内海町訪問

#### 1997年 平成9年

- 5月 「小豆島オリブマラソン」に市民101人参加。市長・議長激励訪問
- 7月 「茨木フェスティバル」台風のため中止（内海町長来茨）
- 8月 こども交歓事業で内海町から小学生一行126人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行43人内海町訪問
- 11月 「内海町への市民訪問団」20人内海町訪問

#### 1998年 平成10年

- 5月 茨木市制施行50周年記念事業の「小豆島オリブマラソン」に市民65人参加。市長・議長激励訪問

- 7月 「茨木市水泳連盟」128人内海町で臨海学校開催
- 8月 「茨木フェスティバル」に内海町議長・議長参加
- 8月 茨木市制施行50周年記念事業の「少年少女洋上セミナー」を開催。茨木市228人、内海町39人参加
- 11月 内海町議長・議長茨木市制施行50周年記念式典へ出席
- 11月 「内海町への市民訪問団」20人内海町訪問

#### 1999年 平成11年

- 5月 「小豆島オリブマラソン」に市民104人参加。市長・議長激励訪問
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町議長・議長参加
- 7月 こども交歓事業で内海町から小学生一行149人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行31人内海町訪問
- 8月 茨木市教育長壺井栄生誕100年記念式典へ出席
- 11月 「内海町への市民訪問団」18人内海町訪問。壺井栄・川端康成生誕100年記念植樹

#### 2000年 平成12年

- 2月 内海町での「二十四の瞳」公演に教育長ら出席
- 3月 「内海中学校サッカークラブ」20人来茨
- 5月 内海町観光・物産展を開催
- 5月 「小豆島オリブマラソン」に市民100人参加。市長・議長激励訪問
- 7月 「茨木フェスティバル」に内海町議長・議長参加
- 7月 こども交歓事業で内海町から小学生一行141人来茨
- 8月 こども交歓事業で茨木市から小学生一行40人内海町訪問
- 8月 「二十四の瞳」茨木公演を実施。内海町民149人来茨
- 11月 「内海中学校サッカークラブ」24人来茨
- 11月 「内海町への市民訪問団」24人内海町訪問



去る9月16日(土)、「JICA大阪国際センター研修員とのふれあい交流」が開催され、市民20名、研修員19名、ボランティアの通訳の方6名が参加されました。

このふれあい交流は、すぐに定員に達するほど毎回申込が多く、時にはキャンセル待ちが出るほど人気がある行事です。

当日は、曇り空で雨が心配されましたが、何とか天気になり、午前9時30分に市役所を出発。最初の見学先である「環境衛生センター」では英語の解説ビデオを見たあと、実際に熔融炉方式のゴミ処理施設を見学、参加者全員が説明を熱心に聞き入り、様々な質問をされていました。

午後の見学先の「男女共生センターローズWAM」は、今年建設された新しい施設で、庭園のある和室では、みんな交替で盛んにカメラのシャッターを押していました。

最後は、大阪国際センターでティーパーティを開催。各グループによる各国の唄や踊りが飛び出し、時の立つのを忘れるほどの盛り上がりで、皆さん別れを惜しんでいました。まだ、参加されたことがない方は、ぜひ一度ご参加ください。絶対楽しいですよ。

# ふれあい交流



## ミネソタ語学村だより

### 『Fantastic World!』in 森の池

山根 広章

森の池では、アメリカの小学生から高校生約100人が、ラジオ体操、剣道や折り紙をはじめとしたクラブ活動、ひらがな、カタカナを学ぶクラス、カラオケなどを通して、「日本」を体感し学んでいきます。彼らの日本に対する興味・知識は歴史、伝統芸能、音楽、アニメと千差万別で、私自身学生から歌舞伎について質問された時は答えに窮し、困ったこともありました。また、私は主に音楽担当でしたので、持参したキーボードを演奏したり、カラオケではみんなの前で熱唱?したりもしました。

日本とアメリカ、言語も異なれば生活習慣や文化も全く異なります。その中でお互いの国民性を理解、尊重することはなかなか容易ではありません。しかし、キャンプを通してその一端を体験できたことは、私にとって大きな収穫でした。最後に、1ヵ月半共に過ごしたスタッフや学生たちと来夏、再会したい気持ちでいっぱいです。



2列目左はしが山根さん

**寄附** 本市の国際交流事業の推進のためにと次の方から温かいご寄附をいただきました。ご厚志に心からお礼申し上げます。(5月~11月敬称略)  
 <市へ>6月 国際ゴルフ株式会社 (100万円)  
 <協会へ>11月 茨木ライオンズクラブ (20万円)

#### 編集・発行

茨木市国際親善都市協会

事務局：市自治振興課

〒567-8505

茨木市駅前三丁目8番13号

TEL.0726-20-1604 FAX.0726-22-7202